



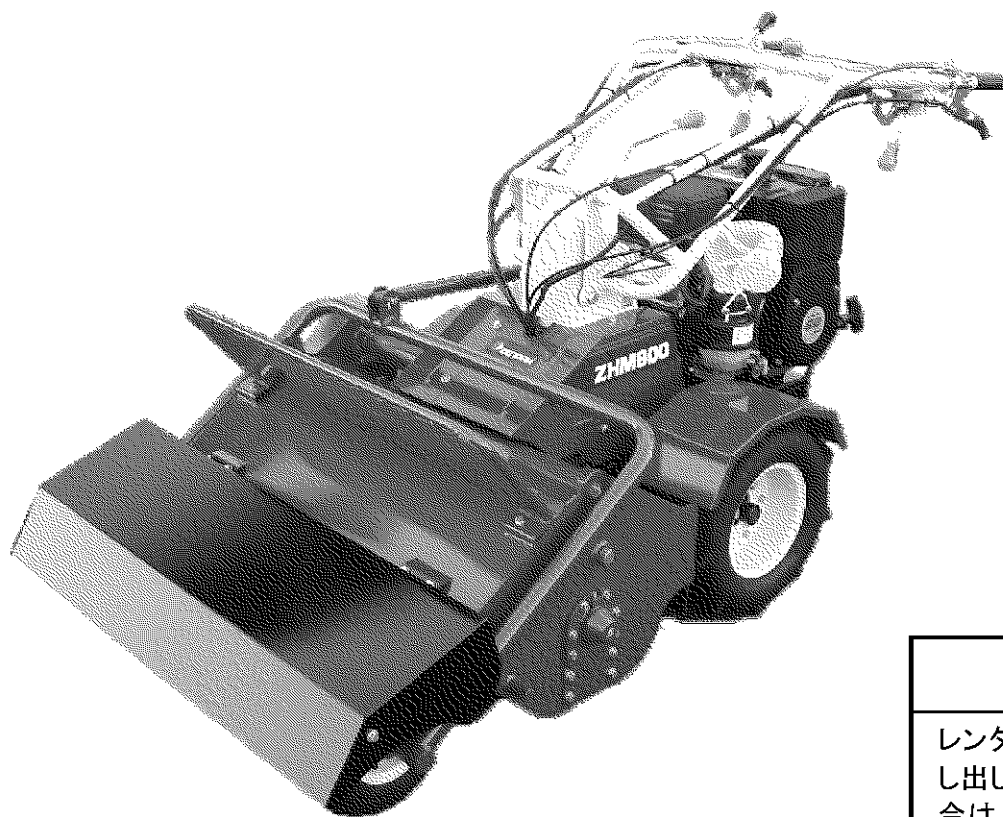
70239160000 (E0/A1602)

ゼノアハンマナイフモア

# ZHM800

## 取扱説明書

適用号機：#16001 以降



レンタルとして本機を貸し出し、借り受けする場合は、必ずこの取扱説明書を本機とともに受け渡してください。



### 警告

この機械を不適切に使用すると、重傷もしくは死亡に至ることがあります。オペレータおよび整備担当者は、この取扱説明書を必ず読んで内容を理解してから、当機械を運転・点検・整備してください。取扱説明書は、この機械にたずさわる全てのオペレータおよび整備担当者の参考のために、機械の収納スペースに保管して定期的に読めるようにしてください。



# ユーザーのみなさまへ

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の取扱方法と使用上の注意事項について書かれております。

ご使用の前に、必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しく、安全なご使用に活用ください。

また、お読みになった後もこの取扱説明書を製品に近接して、いつも手元に置いてください。

## 本機の規制について

本機は公道上では、運行できません。公道上での事故や違反については、責任を負いません。

本機は、ハンマナイフモアとして製作されています。それ以外の用途には使用しないでください。

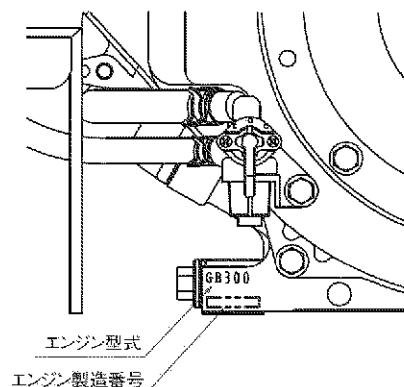
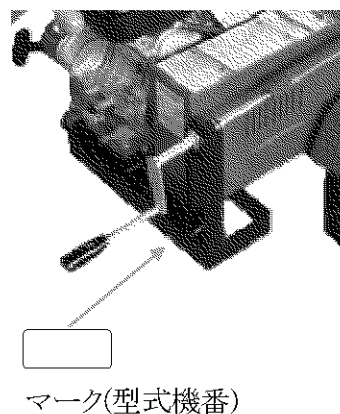
本機には、夜間作業用のライトは装備されていません。夜間には本機を使用しないでください。

## 購入日、型式名、機体番号等

|                  |         |  |
|------------------|---------|--|
| 購 入 年 月 日        |         |  |
| 本<br>機           | 型 式 名   |  |
|                  | 製 造 番 号 |  |
| エ<br>ン<br>ジ<br>ン | 型 式 名   |  |
|                  | 製 造 番 号 |  |

消耗部品の注文等に必要なとなりますので、上記の欄に指定事項を記入してください。

本機型式名、製造番号は、マーク(型式機番)に記載されています。



# 目 次

|    |                    |    |
|----|--------------------|----|
| 1  | 安全作業のために           | 1  |
| 2  | 各部の名称              | 10 |
| 3  | 安全マークおよび操作マークの貼付位置 | 12 |
| 4  | 各部の取扱いと操作          | 14 |
| 5  | 運転の仕方              |    |
|    | 1. 走行の仕方           | 19 |
|    | 2. 草刈り作業の仕方        | 20 |
|    | 3. 停止の仕方           | 20 |
|    | 4. 運搬の仕方           | 21 |
|    | 5. 格納の仕方           | 21 |
| 6  | 定期点検               | 22 |
| 7  | 始業点検               |    |
|    | 1. エンジン始動前に行う点検    | 24 |
|    | 2. エンジンを始動させて行う点検  | 27 |
| 8  | 故障の原因と処置           | 28 |
| 9  | その他                |    |
|    | 1. 主要諸元            | 29 |
|    | 2. 主要消耗品           | 30 |
| 10 | 配線図                | 31 |

# 1 安全作業のために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む障害や事故、機械の破損を生じます。  
運転前に、この注意事項および本機に貼付けられているマーク類の内容をよく読んで、これを確実に守ることにより、安全で快適な作業をしてください。

 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



**危険**

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



**警告**

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性のあるものを示します。



**注意**

その警告文に従わなかった場合、けがを負うおそれのあるものを示します。

**重要**

守らないと機械の破損を起こすおそれのある操作手順や状況を示します。

## 取扱説明書



**注意**

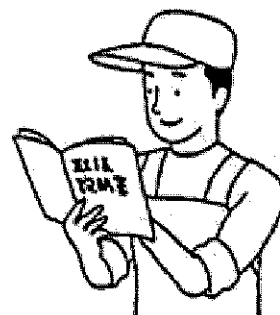
### 取扱説明書を読む

使用の前に必ず取扱説明書を読み、本機の操作方法、注意事項を熟知してください。又、実作業する前に平らで広い見通しの良い場所で操作方法を練習してください。

取扱説明書は、いつでも取り出せるよう、本機に近接して保存してください。また、機械を他人に貸すときは、取扱い方法を良く説明し取扱説明書を必ず読むように指導してください。

### 【守らないと】

- 誤った使用方法で事故をおこします。



## 就業の条件



**警告**

### こんなとき、こんな人は運転しない

次の項目に該当する人は本機の運転をしないでください。

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき
- 酒を飲んだとき
- 妊娠しているとき
- 18歳未満のとき
- 本機の取扱方法を知らない人

## 服装



### 警告

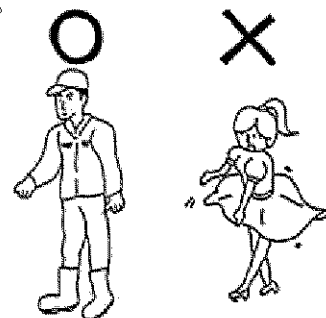
#### 作業に適した服装をする

作業をするときは、作業に適した、だぶつきのない服装をしてください。  
大きすぎる服、ひらひらする服、はち巻き、首巻き、腰タオルは禁止です。

- 長そでシャツ着用
- 長ズボン着用
- ヘルメットまたは作業帽子の着用
- 滑りにくい靴着用

#### 【守らないと】

- 本機操作のじゃまになったり、回転物に巻き込まれたり滑って転倒することがあります。



### 警告

#### 保護めがねを着用する

作業中に塵や草の切りくずなどが風に舞い、目に入ったり、樹木の枝により、目をついたりする場合がありますので、保護めがねを着用してください。

## 本機の改造



### 危険

#### 本機の改造厳禁

本機の改造は厳禁です。改造をしないでください。

消耗部品の交換、修理等で部品を交換される場合は必ず当社純正部品を使用してください。

#### 【守らないと】

- 死亡事故や、けが、機械の破損につながります。
- 保証が除外されます。

## 点 検



### 警告

#### いかなる故障も修理してから使用する

作業中、刈刃が何かに当たったり、異常音、異常振動、異臭の場合は直ちに運転を中止し、各部の点検をし、お買い上げいただきました販売店、弊社営業所にご連絡ください。

いかなる故障も修理してから使用してください。

#### 【守らないと】

- 本機の破損、故障につながります。

**警告**

## 異常振動時には直ちに運転を停止する

ハンマナイフは高速回転するため、バランスがくずれると異常振動が発生し、作業者や周囲に危険を及ぼすばかりでなく、車両の各部損傷の原因となります。

異常振動が発生した場合は、直ちに運転を停止し点検・修理を行ってください。

### 【守らないと】

- 本機の破損、故障につながります。

**警告**

## 作業機の点検・整備時、落下防止を図る

作業機を上げての刈刃の点検・整備や交換をする際には、作業機の落下防止を図って下さい。

### 【守らないと】

- 作業機にはさまれて、事故、けがにつながります。

**注意**

## カバー類は必ず取付ける

点検・清掃などで取外したカバー類は必ず元のように取付けてください。

また、変形したカバーは交換してください。

### 【守らないと】

- 回転物等に巻き込まれて、事故、けがにつながります。

**注意**

## 点検・清掃は高温部分が冷めてから行う

エンジン本体やマフラー、回転物等の高温部分が十分に冷めてから点検・清掃をしてください。

### 【守らないと】

- やけどをすることがあります。

**注意**

## 点検・清掃を行う

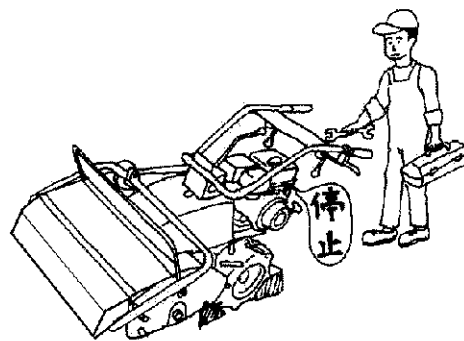
本機を使用する前には、必ず点検・清掃を行ってください。

また、定期点検も行ってください。(P22) 参照

各部の点検・清掃を行うときは、平坦で堅固な場所でエンジンを停止して行ってください。

### 【守らないと】

- 事故、けが、本機の故障、暴走につながります。



**注意**

### 使用後は必ずその日のうちに清掃をする

使用後は必ずその日のうちに清掃を行ってください。水洗いした場合は、必ず水分を拭き取ってしゅう動部にはさびないように、マシン油、グリスなどを塗布してください。

また、エンジンを始動させファンカバー内にたまった水を除去してください。

#### 【守らないと】

- さび等のため、本機が正常に操作できず、故障につながります。

**注意**

### 清掃時、圧縮空気の使用に注意

圧縮空気により清掃を行う際、ごみなどの飛散物で重大な人身事故を起こす恐れがあります。

また、エレメントなどを、圧縮空気を用いて清掃を行うときは、保護めがね、防じん手袋などの保護具を着用してください。

#### 【守らないと】

- ごみなどの飛散物により重大な人身事故につながります。

## 燃 料

**危険**

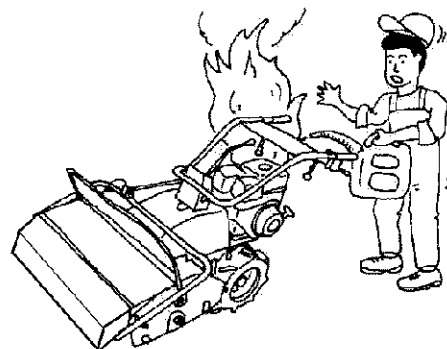
### 燃料補給時は火気厳禁

燃料補給中や燃料のそばに居るときには、火気厳禁です。  
タバコを吸ったり、裸火を近ずけたりしないでください。

燃料は必ず自動車用無鉛ガソリンを使用し、有鉛ガソリン粗悪ガソリン、変質したガソリン、長時間ポリタンクで保管したガソリン、変質したガソリン等は使用しないでください。

#### 【守らないと】

- 燃料に引火し、火災につながります。
- エンジン部に悪影響をあたえ、エンジン不調や、故障につながります。

**危険**

### 燃料補給、給油はエンジンが冷めてから行う

エンジン回転中や、エンジンが熱い間は、絶対に燃料キャップをはずしたり、燃料補給、給油をしたりしないでください。

#### 【守らないと】

- 燃料などに引火し、火災につながります。

**危険****燃料もれに注意する**

燃料ホースはゴム製ですので紫外線等で劣化し、破損することがあります。ホースが破損すると燃料もれをおこしますので必ず点検してください。万一、破損が見つかった場合は販売店または弊社営業所まで連絡し、必ず純正部品に交換してください。

**【守らないと】**

- 燃料に引火し、火災につながります。

**危険****燃料キャップの締め確認、こぼれた燃料のふき取りをする**

燃料を補給したときは、燃料キャップを確実に締め、こぼれた燃料はきれいにふき取ってください。

**【守らないと】**

- 燃料に引火し、火災につながります。

**注意****燃料は自動車用無鉛ガソリンを使用する**

燃料は必ず自動車用無鉛ガソリンを使用し、有鉛ガソリン、粗悪ガソリン、変質したガソリンは使用しないでください。

**【守らないと】**

- エンジン各部に悪影響をあたえ、エンジン不調や故障につながります。

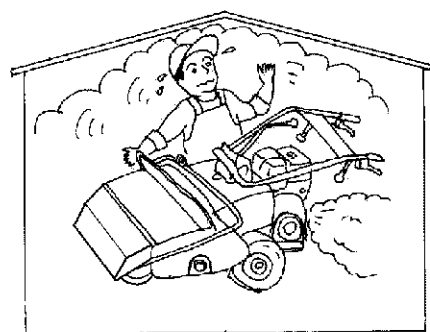
**密閉屋内****警告****エンジンの排気ガスに注意する**

エンジンの排気ガスは有毒です。締め切った屋内などではエンジンを始動しないでください。

エンジンは風通しのよい屋外で始動してください。やむを得ず屋内で始動する場合は十分に換気をしてください。

**【守らないと】**

- 排気ガスによる中毒を起こし、死亡事故につながります。

**運 搬****注意****積降しは平坦で堅固な場所で低速走行する**

本機運搬時のトラック等への積み下ろしは、平坦で堅固な場所で低速走行で行ってください。

**【守らないと】**

- バランスを崩し、転落などの事故につながります。

**注意****強度・長さ・幅が十分なあゆみ板で行う**

あゆみ板使用時は積載荷重が 0.5t 以上で、本機の傾斜が 14° 以下となる長さ(車の荷台の長さの4倍以上)で、幅 30cm 以上のものを使用してください。

**【守らないと】**

- 転落などの事故につながります。

**注意****あゆみ板上では、サイドクラッチの操作厳禁**

トラックへの積込み・積下ろしは、あゆみ板の上で進路変更をすることがないように進路を定めて最低速で行ってください。進路を変えたり停止するために、サイドクラッチ・走行クラッチの操作は絶対にしないでください。また、変速レバーを(中立)にしないでください。

緊急時にはエンジンをとめてください。

**【守らないと】**

- 転落などの事故の原因となります。

**注意****ロープでトラックに確実に固定する**

本機をトラック等にのせて運搬するときは、車止めをかけ、ロープでしっかりと固定してください。

**【守らないと】**

- 本機がトラックから転落する事故につながります。

**作業上の注意****危険****後進時、後方の障害物に注意する**

後進時、後方の障害物に十分注意をはらって進行してください。

**【守らないと】**

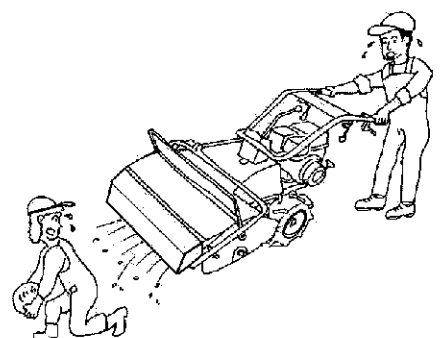
- 障害物にはさまれたり、転倒により死亡を含む傷害事故につながります。

**危険****作業中、本機周辺に人を近づけない**

作業中に本機の周辺に人やペット類が近づいてきたら運転を中止してください。

**【守らないと】**

- 石等が回転中の刃に当たり飛散し死亡を含む傷害事故につながります。



**危険****高速回転中の刈刃は目に見えない**

高速回転中の刈刃は目に見えません。刈刃が回転中は作業機ハウジング内に手や足を入れないでください。

**【守らないと】**

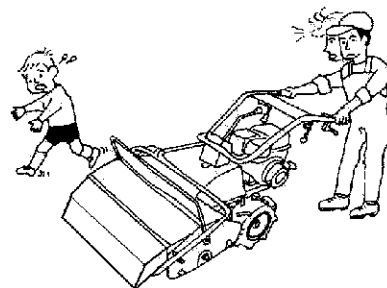
- 手や足の切断などの傷害事故につながります。

**警告****エンジンの始動時は、必ず周囲の安全を確認する**

エンジン始動時は、必ず周囲の人や物の安全を確認するとともに走行クラッチレバーと刈刃クラッチレバーが（切）であることを確認してください。

**【守らないと】**

- 暴走などの事故につながります。

**警告****エンジンまわりのゴミは取り除く**

エンジン冷却風取入口、エアクリーナ空気取入口、マフラー周辺に草、ゴミなどの異物が付着していないか、毎日作業前に点検してください。

**【守らないと】**

- エンジン不調、オーバーヒート、火災事故につながります。

**警告****移動走行時は、刈刃クラッチ（切）にする**

移動走行時は必ず刈刃クラッチを（切）にし、刈刃の回転を停止してください。

**【守らないと】**

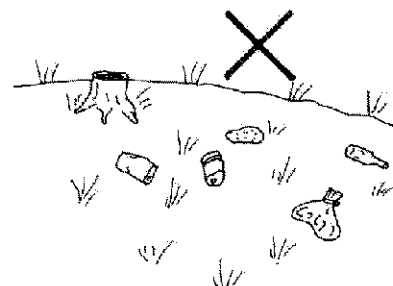
- 予期せぬときに刈刃が異物に当たり、本機が破損したり、飛び散った異物により傷害事故につながります。

**警告****作業現場はいつもきれいにする**

作業現場はいつもきれいにしておいてください。  
石・空缶・クギ・針金・ゴミ等は取り除いてください。

**【守らないと】**

- 刃が異物に当たり、本機が破損したり、飛び散った異物により傷害事故につながります。



**警告****急な発進・停止・旋回やスピードの出し過ぎ禁止**

発進・停止はゆっくりと行ってください。凸凹地で旋回をするときは、十分スピードを落してください。

**【守らないと】**

- 転倒、転落事故や本機の破損につながります。

**警告****本機から離れるときは平坦地に置き、エンジンを止める**

本機から離れるときには平坦で堅固な場所に置き、走行クラッチ・刈刃クラッチを（切）にしてエンジンを停止してください。

**【守らないと】**

- 本機が動き出し、事故につながります。

**警告****夜間運転禁止**

暗い場所や見通しの悪い場所での運転はしないでください。

**【守らないと】**

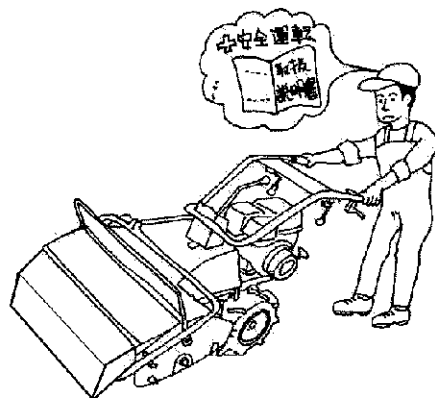
- 事故・ケガをまねくおそれがあります。

**注意****緊急時にもあわてずに操作できるようにする**

誤った使い方は事故のもとです。運転には細心の注意を払い、操作のやり方をよく理解し、緊急時にもあわてずに停止できるようにしましょう。

**【守らないと】**

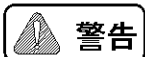
- 操作のやり方が頭に入っていないと、緊急時に適切な判断ができず危険回避ができなくなり、思わぬ事故につながります。

**傾斜地での注意****危険****燃料タンクに燃料を満タンにしない**

傾斜地走行では、燃料タンクより燃料がこぼれることがありますので、燃料を満タンにせずこぼれない程度の量で使用してください。

**【守らないと】**

- 燃料がこぼれ、火災事故につながります。



**警告**

### 傾斜角度は左右ともに 15° までを目安とする

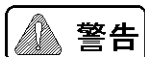
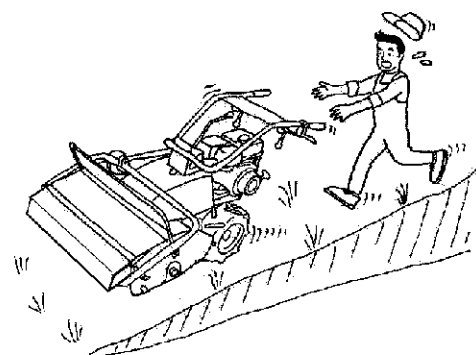
傾斜地での作業は大変危険です。

傾斜角度は左右とも 15° までを目安とし

15° を超える傾斜地では本機を使用  
しないでください。

#### 【守らないと】

- 転倒、転落事故や本機の破損につながります。



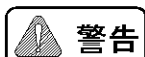
**警告**

### 傾斜地走行は低速で行う

傾斜地・凸凹地で走行する場合や旋回をする場合には、十分スピードを落してください。

#### 【守らないと】

- 転倒、転落事故や本機の破損につながります。



**警告**

### 傾斜地での駐車禁止

傾斜地での駐車はしないでください。

#### 【守らないと】

- 事故につながります。

## 保 管



**危険**

### シートカバーは本機が十分に冷めてからかける

本機にシートカバーをかける場合は、エンジン本体、マフラーなどの過熱部が十分に冷えてから  
かけてください。

#### 【守らないと】

- 火災につながります。



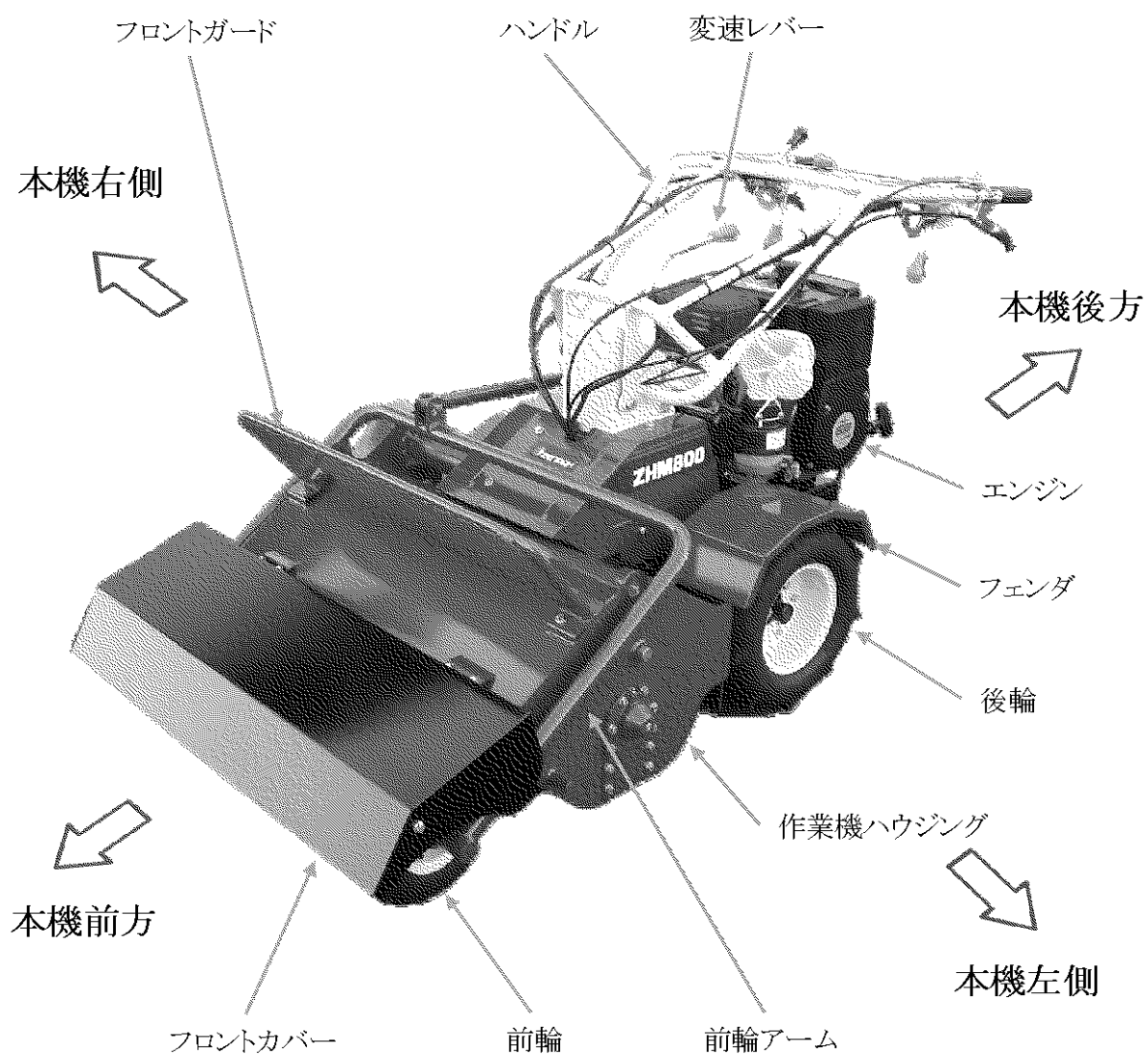
**注意**

### 本機は屋内に保管する

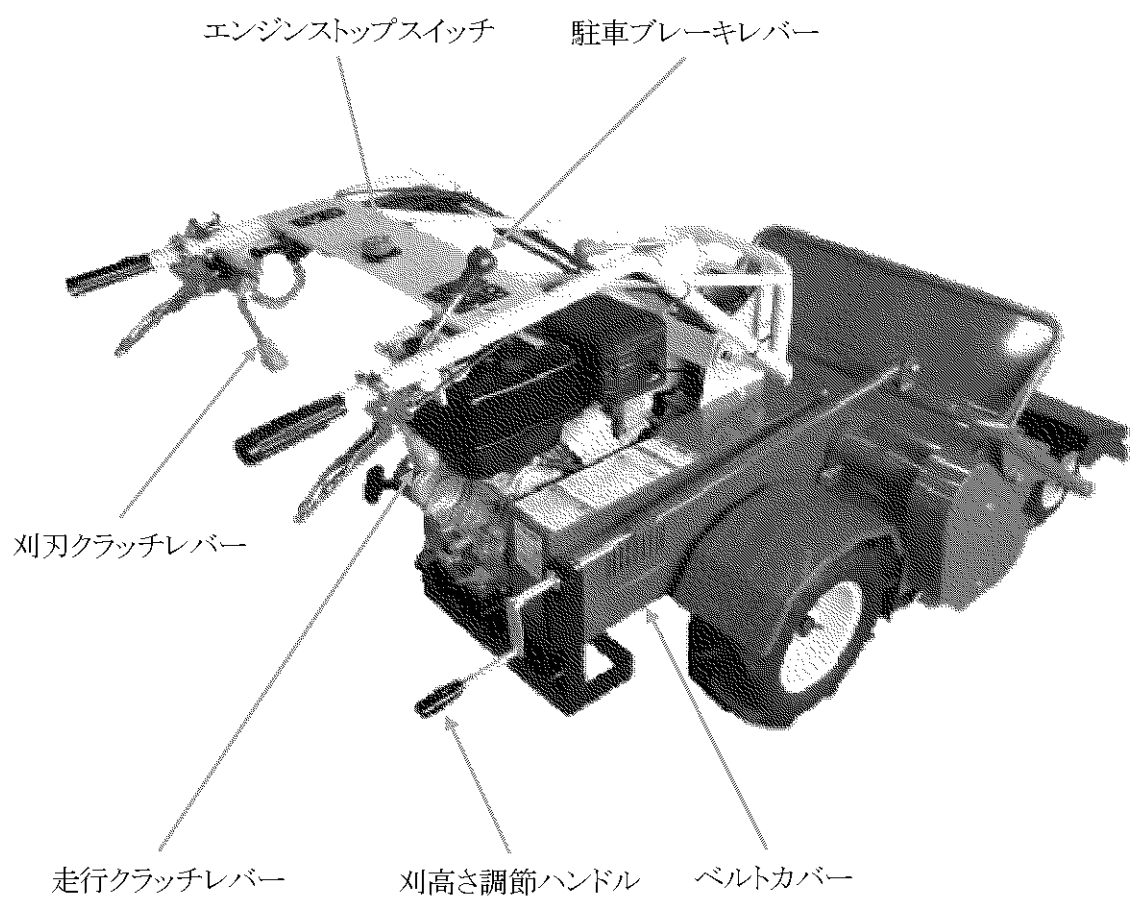
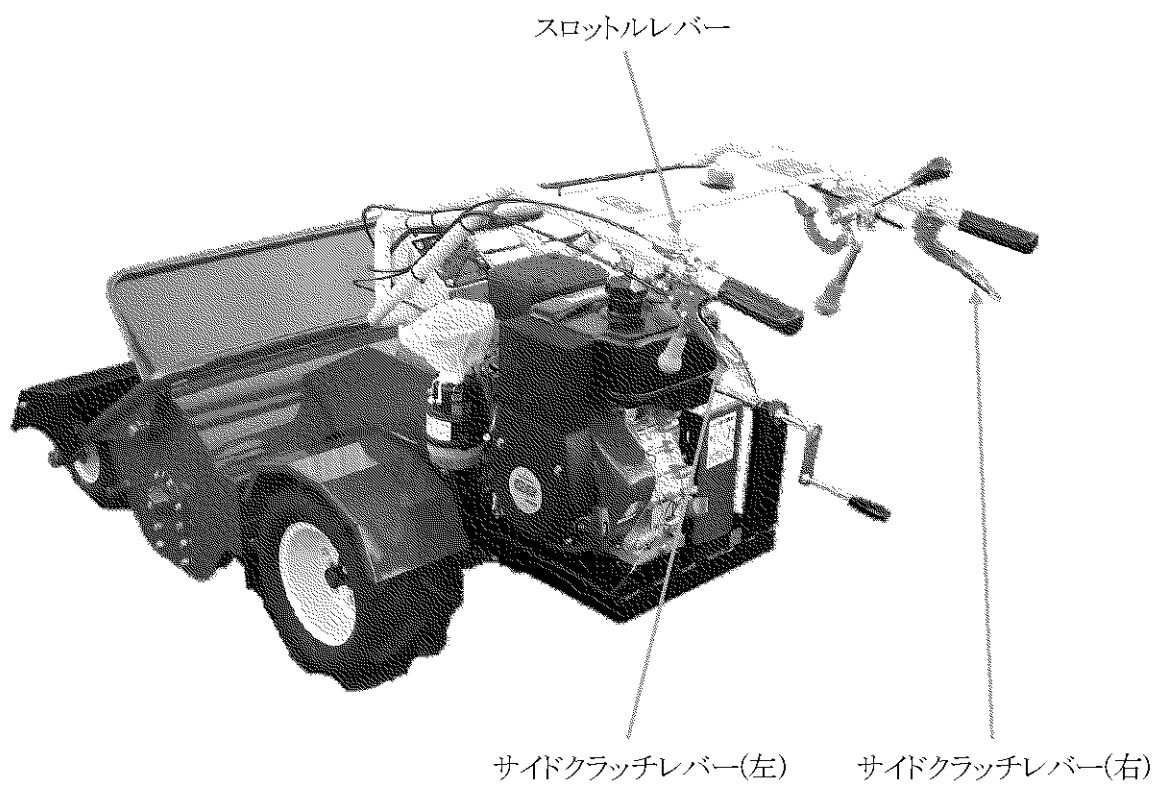
本機は屋内に置きましょう。止むを得ず屋外に置く場合は、雨など、かからないようにシートカバー  
をかけてください。

#### 【守らないと】

- 本機の寿命が短くなります。



※ 本文中に説明している前・後・左・右の区別は、作業機ハウジング側を前  
ハンドル側を後とした状態で前・後・左・右を示しています。



### 3

## 安全マークおよび操作マークの貼付位置

- 安全に作業して頂く為に、安全マーク、操作マークの貼付け位置を示したものです。

安全マーク、操作マークは常に汚れや破損のないように保ち、もし破損、紛失した場合は新しい物に、貼り直してください。

70932260005 (KW56256AA)

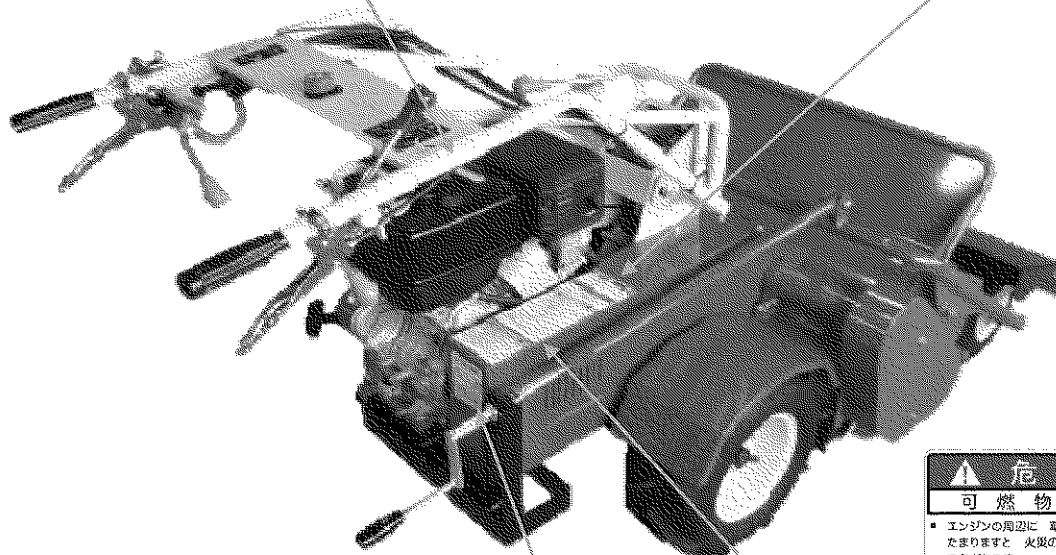
取扱い注意ラベル

| ▲注意                                     | ▲警告                                        | ▲危険                                          |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------|
| マフラー高温注意<br>マフラーが高温になるため、手や足を入れないでください。 | 排ガスに注意<br>室内や密閉空間で作業すると、排ガスの中毒や窒息の恐れがあります。 | 火気厳禁<br>エンジン停止時に、燃料タンクの周囲に火気厳禁のマークを貼付してください。 |

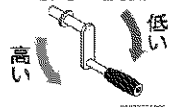
70236561100

マーク(ベルトサイズ)

| ベルトサイズ 表   |      |    |
|------------|------|----|
| エンジン〜ミッション | LB37 | 1本 |
| エンジン〜中間軸   | 858  | 2本 |
| 中間軸〜カッタ軸   | LB36 | 2本 |



刈高さ調節



70236561000

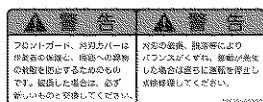
マーク(刈高)

| ▲ 危 険                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 可燃物に注意<br>エンジン周辺に、草や枯草、紙屑などの可燃物がたまり、火災の原因となり、重大事故につながります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| ▲ 警 告                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 手足入れ厳禁<br>このカバー内には回転物があつて、手や足を入ると、けがをします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| ▲ 注 意                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 下記注意を守らないと、けがをすることがあります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>取扱説明書をよく読み、本機の操作管理方法を熟知してから使用すること。</li> <li>始業点検、定期点検は、必ず行うこと。</li> <li>点検、交換、修理の給油を行う場合は、必ずエンジンを停止すること。</li> <li>燃料タンクは、確実に締め、また、こぼれた燃料は、ふき取ること。</li> <li>エンジン始動時は、走行クラッチと刈割クラッチが切りであることも確認すること。</li> <li>駐車時は、手回し回を回して、エンジンを停止させ、停止すること。</li> <li>急傾斜地では、本機傾斜が14°以下となる高さで30cm以上の幅のものを設置すること。</li> <li>積降し時は、重心が不安定になりますので、急激な走行ストップ後は、ロープで固定すること。</li> <li>高速走行時は、前部が浮き上がるおそれがあります。エンジンの回転数をひかえめにして、低速すること。</li> </ul> |

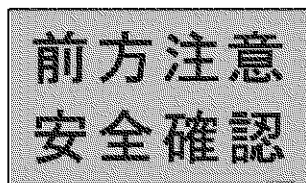
70236560600

マーク(可燃物)

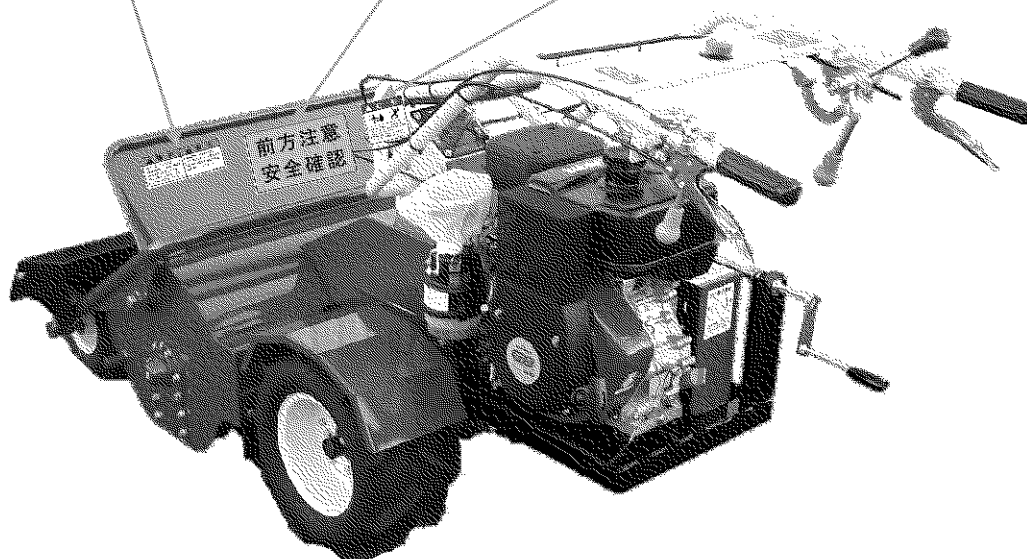
70236560300  
マーク(アンバランス)



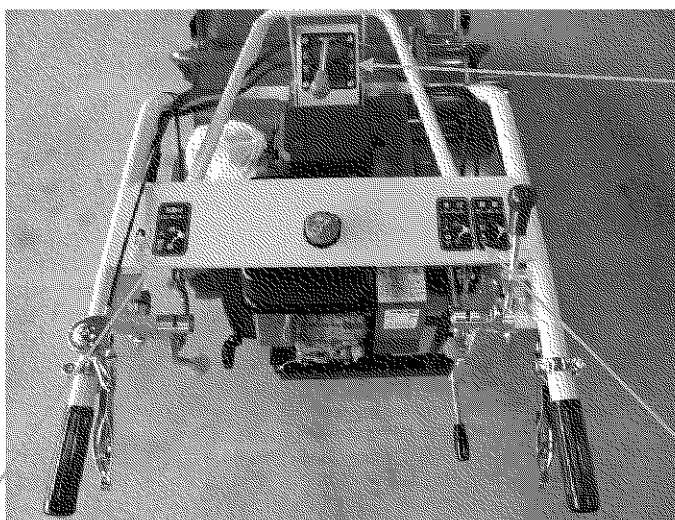
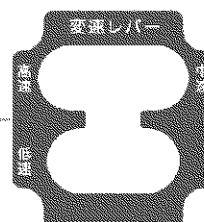
70236560200  
マーク(前方注意)



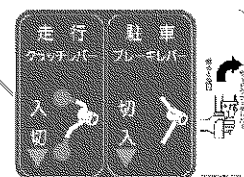
70236560400  
マーク(飛散物)



70236560900  
マーク(変速)



70236560800  
マーク(刈刃)



70236560700  
マーク(走行)

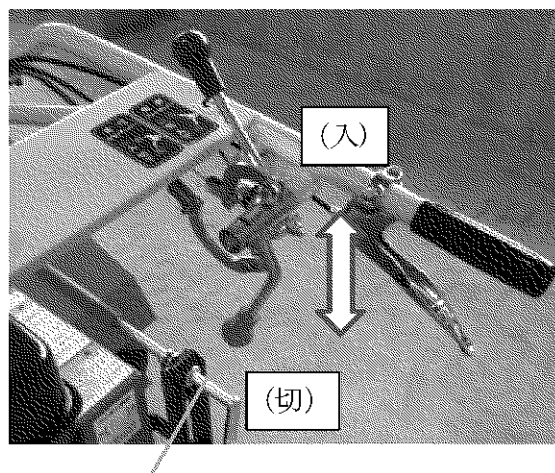
## 1. 走行クラッチレバー

走行クラッチレバーは本機を走行、停止させるときに使用します。

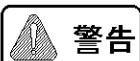
レバーを上にはげると(入)となり変速レバーが低速、中速、高速の位置にあれば前進し、後進位置にあれば後進します。

レバーを下げると(切)となり走行が停止します。

尚、レバーを完全に上にはげないと元にもどります。



走行クラッチレバー



**警告**

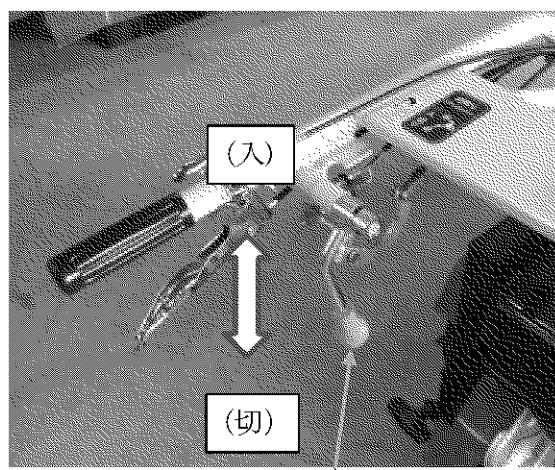
- 高速発進時は、前側が浮きあがる恐れがありますので、エンジンの回転をひかえめにして発進してください。
- エンジン始動の際は、レバーが(切)になっていることを確認してから行ってください。
- レバーが(切)になっていないと、エンジンは始動しません。

## 2. 刈刃クラッチレバー

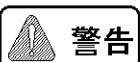
刈刃クラッチレバーは、草刈り作業のときに使用します。

レバーを上にはげ(入)にすると、カッター軸が回転します。レバーを下げ(切)にすると、カッター軸の回転が停止します。

尚、レバーを完全に上にはげないと元にもどります。



刈刃クラッチレバー



**警告**

- 草刈り作業以外(移動時、格納時等)は、必ずレバーを(切)の位置にしてください。
- エンジン始動の際は、レバーが(切)になっていることを確認してから行ってください。
- レバーが(切)になっていないと、エンジンは始動しません。

### 3. 駐車ブレーキレバー

駐車ブレーキレバーは、本機を駐車させるのときに使用します。

レバーを（入）にすると、駐車ブレーキがかかり、レバーを（切）にすると、駐車ブレーキが解除されます。

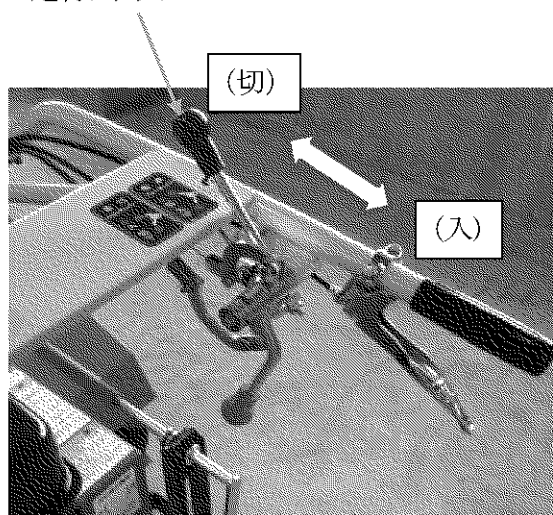
レバーが（入）の状態で、走行クラッチレバーを（入）にすると、駐車ブレーキレバーが自動的に（切）となります。



**警告**

- 駐車ブレーキは本機を駐車させる能力しかありません。走行ブレーキとしては使用しないでください。
- 傾斜地での駐車は危険ですので避けてください。

走行クラッチレバー



### 4. 変速レバー

変速レバーは、走行速度と草刈り作業速度を選択するのに使用します。

前進3段（低速、中速、高速）と後進1段の変速ができます。

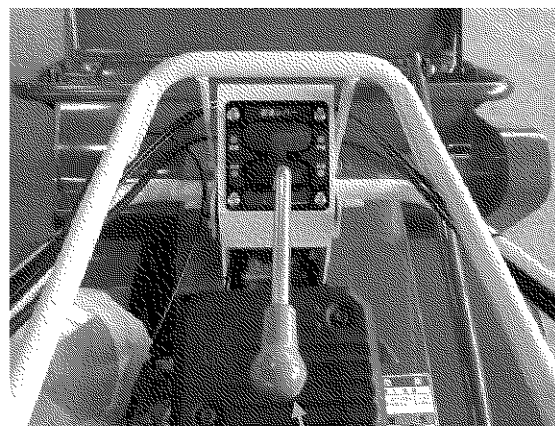
尚、草刈り作業は低速と中速で行ってください。



**警告**

- 変速レバーは、カチツとなった所に入れてください。確実に入っていないと、ギヤ抜けとなり危険です。
- 変速の切替は走行クラッチレバーを（切）にして本機が停止してから行ってください。

尚、変速しづらい時は走行クラッチレバーを少し（入）側に動かし、ミッション内のギヤを動かした後走行クラッチレバーを元に戻してから行ってください。

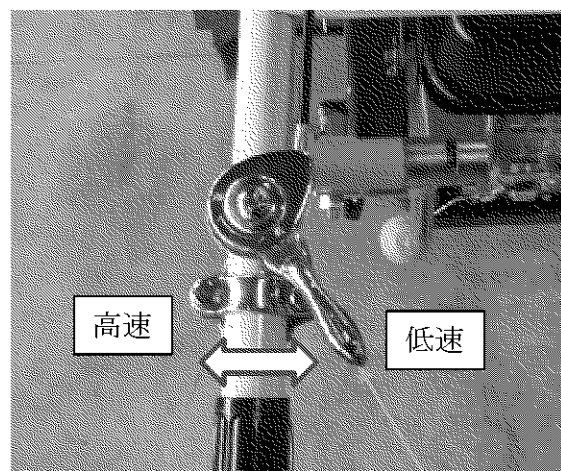


変速レバー

## 5. スロットルレバー

スロットルレバーはエンジンの回転を上げたり下げたりするのに使用します。

スロットルレバーを矢印の方向に操作して下さい。



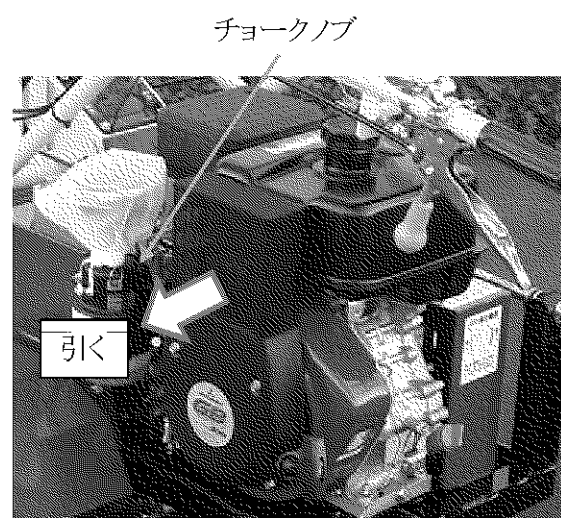
スロットルレバー

## 6. チョークノブ

チョークノブはエンジンを始動する時に使用します。  
エンジンを始動する時にノブを引いてください。  
エンジンが始動したら、エンジンの調子をみながら  
ノブを元に戻して下さい。

### 重 要

- エンジンが温かい時や夏期は、チョークレバーを操作しないでください。



## 7. サイドクラッチレバー

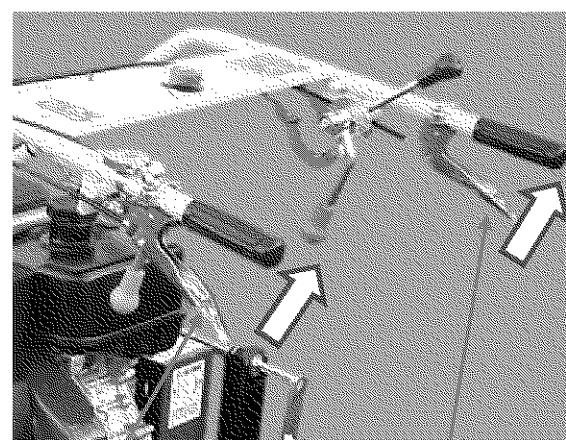
サイドクラッチレバーは本機を左右の進行方向に変えるときに使用します。

右のレバーを握ると右旋回となり、左のレバーを握ると左旋回となります。

尚、この時、前輪を少し浮かすと旋回が軽くなります。

### 警告

- 傾斜地で旋回するときは、本機が急に谷側に向くことがあります。十分に注意して操作してください。



サイドクラッチレバー左

サイドクラッチレバー右

## 8. 刈高さ調節ハンドル

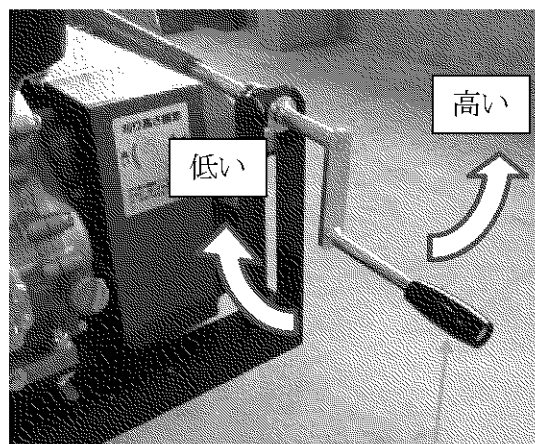
刈高さ調節ハンドルは草刈り作業時、草の刈高さを調節するときに使用します。

時計回り方向（右回転）にハンドルを回すと刈高さが低くなり、反時計回り方向（左回転）にハンドルを回すと刈高さが高くなります。



- 刈高さを低くして作業すると、作業時の抵抗が大きくなり、本機各部の損耗を早めます。

また、小石等の異物を飛散させる可能性が高くなり事故につながります。



スロットルレバー

## 9. ハンドルの高さ調節

本機は作業者の体格により、最適な作業姿勢がとれるよう、ハンドル高さを上下に調節することができます。

ハンドルの支点ボルトをゆるめ、固定ボルトを取り外すと、3段階でハンドル高さが調節できます。

調節後は、支点ボルトと固定ボルトを確実に締め付けてください。



- 固定ボルト部にはカラーとゴムパッキが入っています。高さ調節時には固定ボルトと同じ位置にカラーとゴムパッキを移動してください。



支点ボルト 固定ボルト

## 10. エンジンストップスイッチ

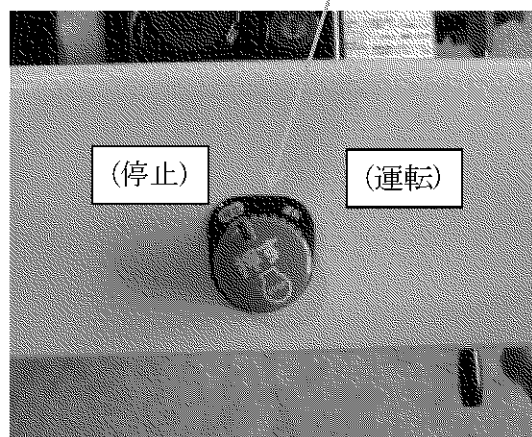
エンジンストップスイッチはエンジンを始動するときと停止させるときに使用します。

エンジンを始動できる状態にするときは、スイッチを押しながら右方向に回転させ、停止させるときは上から押します。



- (運転) の位置にないとエンジンが始動しません。

エンジンストップスイッチ



## 11. エンジン

### 燃料キャップ

燃料は自動車用無鉛ガソリンです。

確実に給油し給油後は確実にキャップを閉めて下さい。

### リコイルスタータ

エンジンを始動するときに使用します。

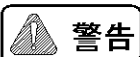
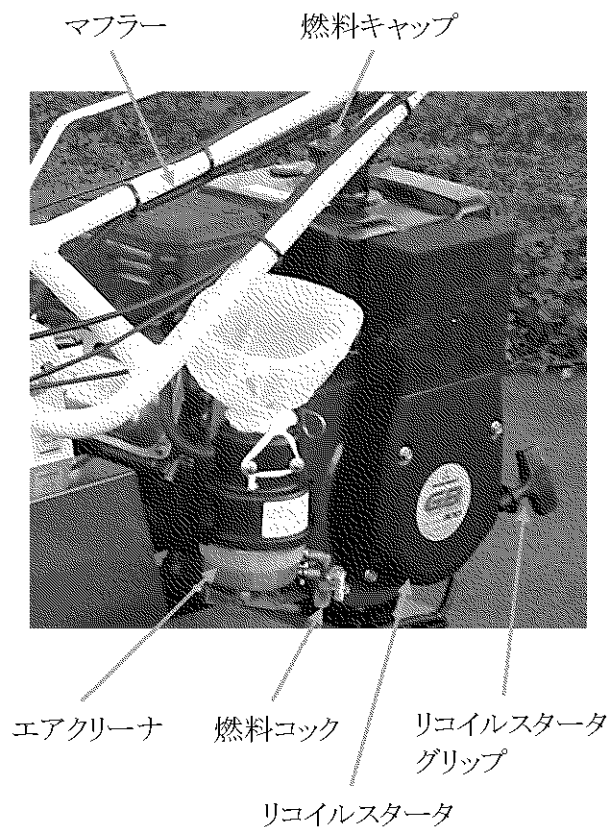
エンジンストップスイッチを(運転)位置にしリコイルスタータグリップを引きエンジンを始動させます。

### 燃料コック

燃料タンクからキャブレタに燃料を入れたり切ったりするコックです。

エンジンを始動する時は「開」にします。

エンジンを停止させた時は「閉」にします。



### 警告

- マフラー、エアクリーナを取り外してエンジンを運転しないで下さい。
- エンジン運転中及び停止直後のエンジン本体、マフラーなどの高温部には手を触れないで下さい。火傷をする危険があります。

詳細は付属のエンジン取扱説明書を参照してください。

5

## 2. 草刈り作業の仕方

- (1) 1. 走行の仕方 (1)～(6) の操作にて、エンジンを始動します。
- (2) 変速レバーで希望の速度に入れます。
- (3) 刈高さ調節ハンドルで希望の刈高さに調節します。
- (4) スロットルレバーを中立の位置にします。
- (5) 刈刃クラッチレバーをゆっくり (入) の位置にし、カッター軸を回転させます。
- (6) スロットルレバーを (高) の位置にし、カッター軸の回転を高くします。
- (7) 走行クラッチレバーをゆっくりと (入) 位置にし本機を走行させると草刈り作業ができます。

### 警告

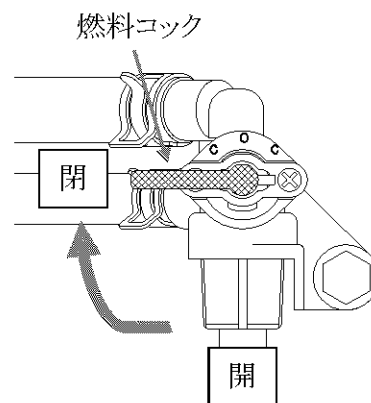
- 草刈り作業を始めるときは、必ず周りに人がいないこと、障害物のないことを確認してください。
- 草刈り作業中は草や小石などが飛散することがありますので、前方に人がいないことを確認しながら行ってください。

### 注意

- 作業速度および刈高さは作業場所の状態に合わせて選んでください。草たけが長かったり草の密集度が高い場合は、作業速度を遅くし、刈高さを高めに設定してください。  
また、作業中、エンジンの回転が落ちたら走行を停止させ、回転が元に戻ってから作業を始めてください。

## 3. 停止の仕方

- (1) 刈刃クラッチレバーを下げ (切) の状態にします。
- (2) 走行クラッチレバーを (切) 位置にして、本機の走行を停止します。
- (3) スロットルレバーを低回転側へ動かします。
- (4) エンジンストップスイッチを押して (停止) の位置にしてエンジンを停止させます。
- (5) 駐車ブレーキを (入) の位置にして、駐車ブレーキをかけます。
- (6) エンジンの燃料コックを [C] (閉) の位置にします。



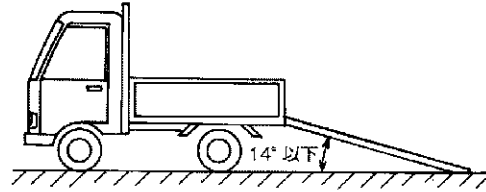
### 警告

- 本機から離れるときは平坦で堅固な場所に置き、駐車ブレーキレバーを (入) にしてエンジンを停止してください。
- 傾斜地での駐車は危険ですので避けてください。

## 4. 運搬の仕方

本機の運搬は、本機の寸法および重量の積載を満足する運搬機（トラック等）を使用してください。

積み込み用のあゆみ板は、積載荷重が0.5t以上で、本機の傾斜角度が14°以下となる長さ（荷台の高さの4倍以上）で、幅30cm以上のものを使用してください。



### 4-1 積み込み方

- (1) あゆみ板のセット幅は、あゆみ板の幅方向の中心を、本機後輪の中心に合うように運搬機にかけます。このとき、あゆみ板が運搬機荷台からはずれないことを確認してください。
- (2) 刈刃クラッチレバーが（切）、刈高さ調節ハンドルを調節し、ナイフカバーが水平状態にあることを確認し、エンジンを始動させます。
- (3) 本機をあゆみ板に平行となるよう、低速で走行させます。
- (4) 本機をあゆみ板に載せてから運搬機に完全にのるまでは、本機の走行速度は低速で走行してください。
- (5) 本機が運搬機に上がる瞬間が、本機のバランスが一番不安定となるため、十分注意が必要です。
- (6) 本機が運搬機に完全に載ったら走行を停止し、3. 停止の仕方（3）～（6）の操作を行います。
- (7) 本機と運搬機とをロープで2ヶ所以上固定してください。
- (8) 運搬機で本機を希望のところまで運搬します。

### 4-2 降ろし方

- (1) 本機と運搬機とを固定していたロープを取り外し、あゆみ板を4-1積み込み方の（1）のようにセットします。
- (2) 1. 走行の仕方（1）～（6）の操作にて、エンジンを始動します。
- (3) 本機をあゆみ板に平行となるよう、低速で走行させます。
- (4) 本機をあゆみ板に載せてから地面に完全に降りるまでは、本機の走行速度は低速で走行してください。
- (5) 本機が運搬機からあゆみ板にのる瞬間が、本機のバランスが一番不安定となるため、十分注意が必要です。
- (6) 本機が地面に完全に降りたら、走行を停止しエンジンを停止させます。

## 5. 格納の仕方

本機を格納する場合は、下記項目を行ってください。

- 機体に付着した泥・草等をきれいに落とし、水洗いしてください。水洗い後、各部についた水分はきれいにふき取り、エンジンを始動させ、エンジン各部にたまった水分を除去してください。
- 定期点検、始業点検の各項目に従って点検をしてください。
- 錆はきれいに落とし、塗装のはげ落ちたところは、塗装しなおしてください。
- 雨のかからない乾燥した屋内にシートカバーをかけて格納してください。
- エンジンの燃料コックは [O]（閉）にしてください。（エンジン取説）参照
- 格納場所は平坦で堅固な場所に行ってください。

## 6

## 定期点検

本機の点検、調整を怠ると、事故の原因となることがあります。常に点検を行って、本機を正常な状態に保つことが安全につながります。必ず実施してください。

- 始業点検は、使用者の方が行うものです。
- 始業点検の方法は、7. (P24)の始業点検の項目を参照してください。
- 20、100、300時間毎点検は、販売店、または整備工場で実施してください。
- 点検して異常があった場合は、速やかに販売店、または整備工場へ修理を依頼してください。
- 不明な点がありましたら、弊社営業所までお問い合わせください。
- エンジンについての詳細は、エンジンの取扱説明書を参照してください。

| 項 目              | 点 検 内 容                      | 点 検 者 |            |            |                 |
|------------------|------------------------------|-------|------------|------------|-----------------|
|                  |                              | 使用者   | 販売店または整備工場 |            |                 |
|                  |                              | 始業    | 初回<br>20時間 | 100<br>時間毎 | 1年または<br>300時間毎 |
| 走行ベルト            | ベルトの張りは適正か                   |       | ○          | ○          |                 |
|                  | 亀裂・損傷はないか                    |       | ○          | ○          |                 |
| 刈刃ベルト            | ベルトの張りは適正か                   |       | ○          | ○          |                 |
|                  | 亀裂・損傷はないか                    |       | ○          | ○          |                 |
| ミッション            | 油量は適切か                       |       | ○          | ○          |                 |
|                  | 油の汚れはないか                     |       |            | ○          |                 |
|                  | 油漏れはないか                      | ◎     |            |            |                 |
|                  | 油の交換                         |       |            |            | ○               |
| 燃料               | 燃料タンクに燃料は適量入っているか            | ◎     |            |            |                 |
|                  | 燃料キャップは確実に締まっているか            | ◎     |            |            |                 |
|                  | 燃料もれはないか                     | ◎     |            |            |                 |
| 可燃物の付着           | 本機およびエンジンに草、くず等の可燃物が付着していないか | ◎     |            |            |                 |
| エンジン<br>ストップスイッチ | エンジンは始動、停止するか                | ●     |            |            |                 |
| マーク類             | マークのはがれ、脱落、損傷はないか            | ◎     |            |            | ○               |
| フレーム             | 亀裂、変形、腐食はないか                 |       |            |            | ○               |
| タイヤ              | 極端なつぶれ（空気圧不足）はないか            | ◎     |            |            |                 |
|                  | 亀裂、損傷はないか                    | ◎     |            |            | ○               |

○ … 専門知識が必要となりますので、販売店、または整備工場に依頼してください。

◎ … 使用者が始業前に、エンジン始動前に点検してください。

● … 使用者が始業前に、エンジンを始動させて点検してください。

| 項 目            | 点 検 内 容                   | 点 検 者 |                 |                    |                 |
|----------------|---------------------------|-------|-----------------|--------------------|-----------------|
|                |                           | 使用者   | 販売店または整備工場      |                    |                 |
|                |                           | 始業    | 初回<br>20時間      | 100<br>時間毎         | 1年または<br>300時間毎 |
| カバー類           | 各カバー類に亀裂、変形、損傷はないか        |       |                 |                    | ○               |
|                | 各カバー類に脱落はないか              | ◎     |                 |                    |                 |
| スロットルレバー       | レバーの動きに合わせてエンジンの回転数が変化するか | ●     |                 |                    |                 |
| 変速レバー          | 各変速位置に入るか                 | ●     |                 |                    |                 |
| 走行クラッチ<br>レバー  | スムーズな発進、停止ができるか           | ●     |                 |                    |                 |
|                | ワイヤーの調整                   |       | ○               |                    | ○               |
|                | 支点部の注油                    |       |                 | ○                  |                 |
| 刈刃クラッチ<br>レバー  | カット軸の回転と停止ができるか           | ●     |                 |                    |                 |
|                | ワイヤーの調整                   |       | ○               |                    | ○               |
|                | 支点部の注油                    |       |                 | ○                  |                 |
| 駐車ブレーキ<br>レバー  | 本機が停止しているか                | ●     |                 |                    |                 |
|                | ワイヤーの調整                   |       | ○               |                    | ○               |
|                | 支点部の注油                    |       |                 | ○                  |                 |
| 刈 刃            | 刈刃の亀裂、摩耗、損傷、変形はないか        | ◎     |                 |                    |                 |
| 刈刃取付ボルト        | ゆるみ、亀裂、摩耗、損傷、変形はないか       | ◎     |                 |                    |                 |
| 刈刃の周辺部品一式      | 刈刃の周辺部品一式の交換              |       |                 |                    | ○               |
| 刈高さ調節ハンドル      | ハンドルを回し刈高さを調節できるか         | ◎     |                 |                    |                 |
| サイドクラッチ<br>レバー | 本機が旋回するか                  | ●     |                 |                    |                 |
|                | レバーの遊び代は適切か               |       | ○               |                    |                 |
|                | ワイヤーの調整                   |       | ○               |                    | ○               |
| エンジン           | エンジンオイルの油量は適切か            | ◎     |                 |                    |                 |
|                | エンジンオイルの漏れはないか            | ◎     |                 |                    |                 |
|                | エンジンオイルの交換                |       | 初回<br>25時間<br>○ | 50～100<br>時間毎<br>○ |                 |
|                | エアクリーナの点検・清掃              | ◎     |                 |                    |                 |
|                | リコイルスターター周辺の清掃            | ◎     |                 |                    |                 |
|                | マフラーカバー周辺の清掃              | ◎     |                 |                    |                 |
|                | 点火プラグの点検・清掃               |       |                 | ○                  |                 |
|                | 燃料コックの点検・清掃               |       |                 | ○                  |                 |

○・・・専門知識が必要となりますので、販売店または整備工場に依頼してください。

◎・・・使用者が始業前に、エンジン始動前に点検してください。

●・・・使用者が始業前に、エンジンを始動させて点検してください。

## 7 始業点検

始業点検を怠ると事故の原因となることがあります。常に点検を行う習慣をつけ、本機を正常な状態に保つことが安全につながりますので、必ず実施してください。



### 警告

- 各部の点検を行うときには、本機を平坦で堅固な場所に置き、エンジンをかけて点検する項目以外は、必ずエンジンを停止状態としてください。
- 点検して不具合が見つかった場合は、直ちに販売店または、整備工場に修理を依頼し、必ず修理が完了してから本機を使用してください。

### 1. エンジン始動前に行う点検

#### 1-1 油 漏 れ

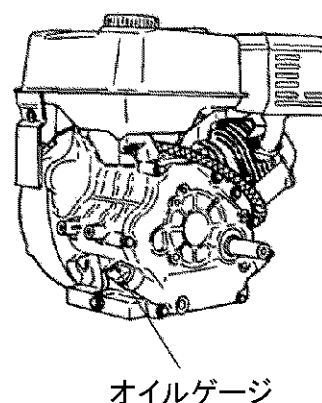
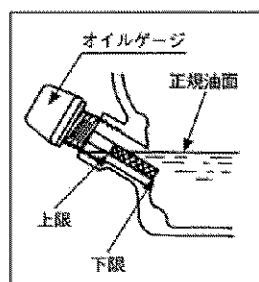
本機の下(床面)に油のにじみや油のあとがないか確認してください。

#### 1-2 エンジンの油量

オイルゲージにて油量を確認してください。  
まず、ゲージを外し、布でゲージをふきとりその後ゲージを差込んで、油の付いている位置を確認してください。

上限と下限の間に油がついていれば適量ですが、それより少ない場合は、油を補給してください。

尚、使用する油は下記の油です。



|             |          |                 |
|-------------|----------|-----------------|
| 自動車用        | マルチグレード  | 10W30           |
| ガソリンエンジンオイル | シングルグレード | 30 <sup>#</sup> |

### 1-3. 燃 料

#### (1) 燃料の量の点検

燃料タンクに燃料がはいっているか、燃料ゲージにて点検します。

購入後、1ヶ月以上経過した燃料は使わないでください。エンジン故障・不調の原因となります。

#### (2) 燃料キャップの点検

燃料タンクの燃料キャップが確実に締まっているか点検します。

#### (3) 燃料漏れの点検

燃料タンク、燃料ホース等より燃料漏れがないか点検してください。



- 燃料を補給したときは、燃料キャップを確実に締め、こぼれた燃料はきれいにふき取ってください。

### 1-4. 可燃物の付着

本機各部に草、くず、ゴミ等の可燃物が付着していないか点検します。特にエンジン冷却風取入口、エアークリーナ空気取入口、マフラー周辺に注意してください。

可燃物が付着していた場合は、完全に取り除いてください。

### 1-5. マーク類

各マークに汚れ、はがれ、脱落、破損がないかを点検します。

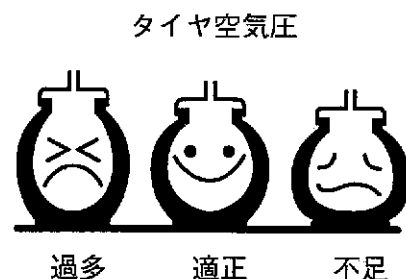
もし異常がありましたら、販売店に新しいマークの手配を依頼し、所定の位置に貼付けてください。

### 1-6. タイヤ

#### (1) タイヤ空気圧の点検

タイヤの接触部のたわみ状態を見て、空気圧が適当であるか点検します。

| タイヤ 空 気 圧 |                                      |
|-----------|--------------------------------------|
| 前輪        | 200 kpa { 2. 0 kgf/cm <sup>2</sup> } |
| 後輪        | 140 kpa { 1. 4 kgf/cm <sup>2</sup> } |



#### (2) タイヤの亀裂、損傷の点検

タイヤの接触面や側面に亀裂や損傷がないか点検します。

その他、タイヤに釘やガラス、石などがささっていたり、かみこんでいないかも点検します。

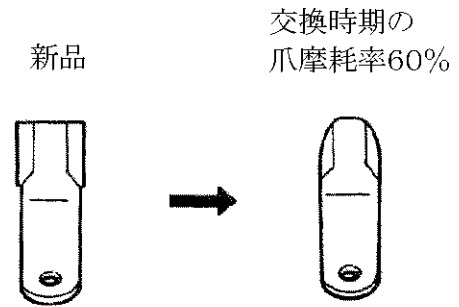
### 1-7. カバー類

各カバー類に脱落はないか点検します。

## 1-8. 刈刃周辺部品

### (1) 刈刃、ボルト、ナットの点検

- ・ 刈刃の亀裂、損傷、摩耗はないか点検します。摩耗量は約半分を超えたら早めに取り替えてください。
- ・ 刈刃取付ボルト、ナットのゆるみ、亀裂、変形損傷、摩耗はないか点検します。



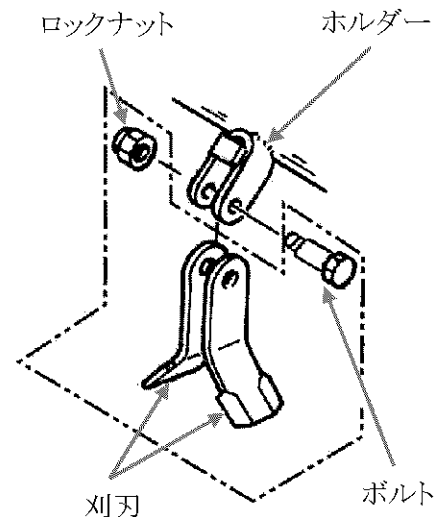
### (2) カッター軸の取付直し

- ・ カッター軸を左右逆に取付け直すと、刃の摩耗していない側が使用できます。尚、カッター軸の付け直しは、販売店または整備工場に依頼し、行ってください。

### (3) 刈刃の交換

- ・ 刈刃は両面使用することができます。摩耗したときは裏がえして使用するか、新しい刈刃に以下の要領にて交換してください。

- ① ロックナットをゆるめ外します。
- ② ボルトを外し、刈刃を取ります。
- ③ ロックナット、ボルトの亀裂、損傷、摩耗、変形を点検し不具合があれば販売店に純正部品の手配を依頼します。
- ④ 刈刃を取り付け、ボルトとロックナットを締め付けます。
- ⑤ ロックナットを確実に締め付けてください。



**締め付トルク** 17 ～ 25 N・m { 1.7 ～ 2.5 kgf・m }



- 刈刃周辺の部品は重要保安部品ですので、少なくとも300時間または1シーズンには1回は新品への交換を行ってください。(  で囲まれた部品が重要保安部品です。)
- 交換に際しては、必ず弊社純正部品を使用し、交換後のボルト、ロックナットを確実に締め付けてください。

## 1-9. 刈高さ調節ハンドル

ハンドルがスムーズに回り、刈高さの調節ができるか点検します。

## 2. エンジンを始動させて行う点検

### 2-1. エンジンストップスイッチ

エンジンストップスイッチを押して右回転させ運転にしてエンジンが始動できるか、また、スイッチを押してエンジンが停止するか点検してください。

### 2-2. スロットルレバー

エンジンを始動させて、スロットルレバーを高回転側にしたとき、エンジンの回転もそれに合わせて高速回転になるか、また、スロットルレバーを低回転側にしたとき、エンジンの回転もそれに合わせて低速回転になるか点検してください。

### 2-3. サイドクラッチレバー

本機を実際に走行させ、サイドクラッチレバーを握ったとき、本機を旋回させることができるか、また、レバーを離したとき、本機が直進するか点検してください。

### 2-4. 変速レバー

変速レバーを動かして、前進の低速、中速、高速と後進、そして中立の位置にし変速レバーが各位置で停止するか確認し、その後、各位置で走行クラッチレバーを（入）にし、走行状態を確認してください。

尚、中立では動かないことを確認してください。また、走行クラッチレバーを（切）にしたときに停止するかも確認してください。

### 2-5. 刈刃クラッチレバー

カッター軸を実際に回転させて、刈刃クラッチレバーを（切）にしたとき、カッター軸が確実に停止するか、また、振動により刈刃クラッチレバーが（切）位置側へ戻らないかも確認してください。

## 8

## 故障の原因と処置

故障かなと思ったら、まずもう一度原因を確認してください。尚、ここに書かれていることは、使用者の方が処置できるものだけ書かれています。それ以外については、販売店または整備工場に処置を依頼してください。

| 症状          | 原因                      | 処置                                   |
|-------------|-------------------------|--------------------------------------|
| エンジンが始動しない  | 燃料がない                   | 燃料を入れる                               |
|             | 購入後1か月以上経過したガソリンを使用している | 燃料キャブレーター内のガソリンを抜き、新しいガソリンを補給してください。 |
|             | エンジンストップスイッチが運転になっていない  | ストップスイッチを運転にする                       |
|             | リコイルの引方が弱い              | リコイルを勢いよく引く                          |
|             | 燃料コックが閉まっている            | 燃料コックを開にする                           |
|             | 走行クラッチレバーが(入)になっている     | 走行クラッチレバーを(切)にする                     |
|             | 刈刃クラッチレバーが(入)になっている     | 刈刃クラッチレバーを(切)にする                     |
| エンジンが停止しない  | エンジンストップスイッチが停止になっていない  | エンジンストップスイッチを停止にする                   |
| 走行しない       | 変速レバーが中立位置になっている        | 変速レバーを中立以外にする                        |
|             | 走行クラッチレバーが(切)になっている     | 走行クラッチレバーを(入)にする                     |
| 停止しない       | 走行クラッチレバーが完全に(切)になっていない | 走行クラッチレバーを完全に(切)にする                  |
| カッター軸が回転しない | 刈刃クラッチレバーが(切)になっている     | 刈刃クラッチレバーを(入)にする                     |

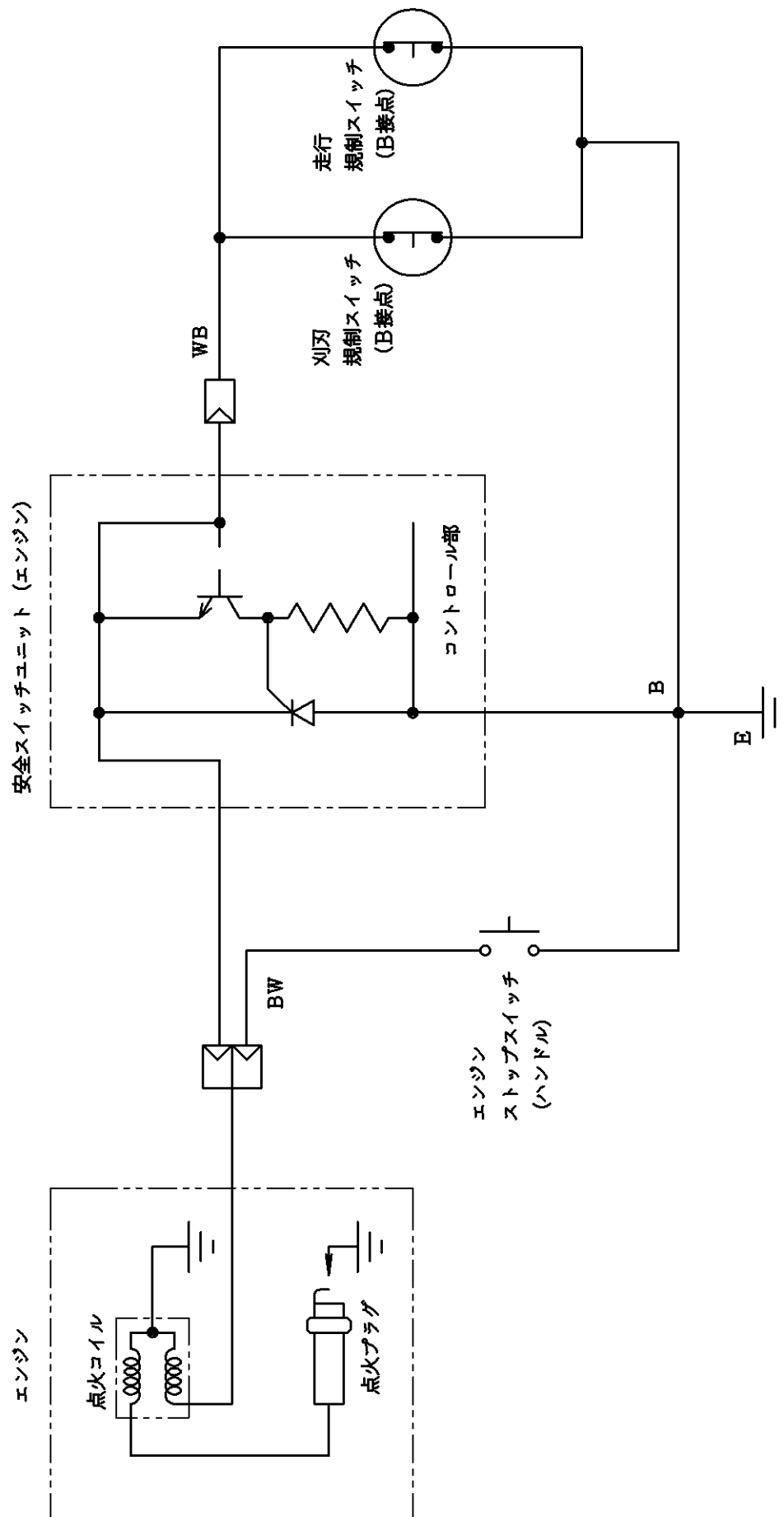
## 1. 主要諸元

| 型 式               |                   | ZHM800      |
|-------------------|-------------------|-------------|
| 機 体 寸 法           | 全 長 (mm)          | 1,950       |
|                   | 全 幅 (mm)          | 990         |
|                   | 全 高 (mm)          | 1,040       |
| 機 体 質 量 (重量) (kg) |                   | 230         |
| 刈 幅 (mm)          |                   | 816         |
| 刈 高 さ (mm)        |                   | 0～95        |
| 刈 刃 枚 数           |                   | 64          |
| タ イ ヤ             | 前 輪               | 3.50-5      |
|                   | 後 輪               | 16×7.00-8   |
| 走 行 速 度           | 低 速 (km/h)        | 1.5         |
|                   | 中 速 (km/h)        | 2           |
|                   | 高 速 (km/h)        | 4.9         |
|                   | 後 進 (km/h)        | 2           |
| エ ン ジ ン           | 型 式 名             | 三菱 GB300LN  |
|                   | 最 大 出 力 (kw {PS}) | 7.3 (10.0)  |
|                   | 総 排 気 量 (L {CC})  | 0.296 (296) |
|                   | 使 用 燃 料           | 自動車用無鉛ガソリン  |

※ この仕様は改良などにより、予告なく変更する事があります。

## 2. 主要消耗部品

| No. | 品名            | コードNo.      |
|-----|---------------|-------------|
| 1   | Vベルト LB36     | 0080320036  |
| 2   | Vベルト LB37     | 0080320037  |
| 3   | Vベルト B58      | 0080300058  |
| 4   | スロットルワイヤー     | 70922260100 |
| 5   | ワイヤー(サイドクラッチ) | 70236060200 |
| 6   | ワイヤー(走行、刈刃)   | 70236060000 |
| 7   | ワイヤー(駐車ブレーキ)  | 70236060100 |
| 8   | 前タイヤ          | 70230260000 |
| 9   | タイヤ右          | 70230260100 |
| 10  | タイヤ左          | 70230260200 |
| 11  | フロントガード       | 70235320400 |
| 12  | フロントカバー       | 70235320600 |
| 13  | ロッド(フロントカバー)  | 70235320900 |
| 14  | ナイフ           | 70235360000 |
| 15  | ボルト           | 70235360100 |
| 16  | ロックナット        | 70235360200 |
| 17  | ゴムダレ(センター)    | 70235360300 |
| 18  | ゴムダレ(サイド)     | 70235360400 |





修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は  
まず、お買い上げの販売店へお申し出ください。

#### 製品・技術・その他のお問い合わせ

ハスクバーナ・ゼノア株式会社 国内営業本部



**0570-084987**

月～金/9:00～17:00(土日祝、弊社指定休業日は除く)

**<http://www.zenoah.co.jp/>**

## ハスクバーナ・ゼノア株式会社

本社: 〒350-1165 埼玉県川越市南台1-9